

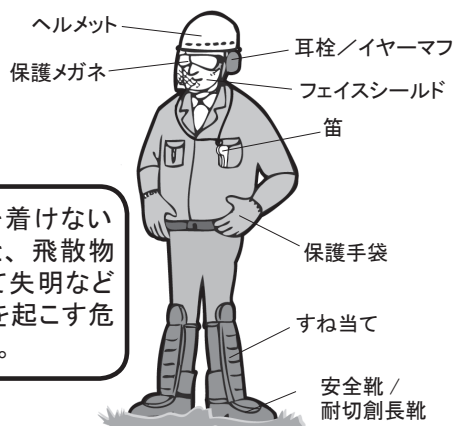
はじめにお読みください

〔刈払機編〕
電動式用

〈安全作業〉《ご使用時以外は電源プラグを外してください。》
作業機が動きケガをするおそれがあります。

1 作業の服装と防護具

図のような各種保護具を着用しましょう。目を保護する保護メガネなども必ず使用してください。



保護メガネを着けないで作業すると、飛散物が目に入って失明などの重大事故を起こす危険があります。

2 使用前のチェック

〔作業前の障害物除去〕

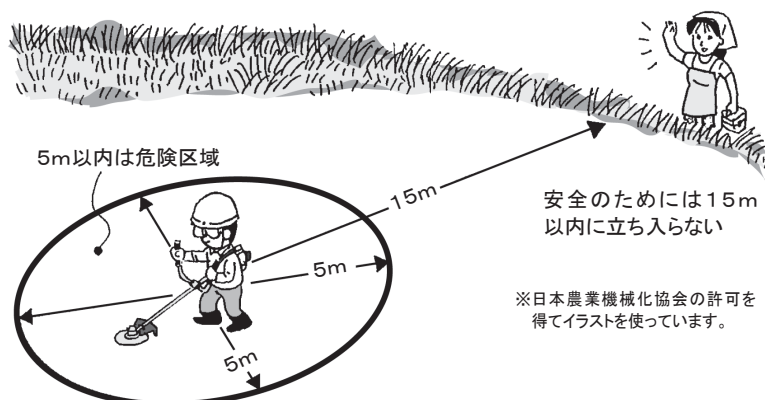
作業場所の障害物や異物（空缶、空ビンなど）は取り除きましょう。刃の当たりかたによっては、刃こぼれ・障害物の飛散を引き起こします。



3 草の刈り取りかた

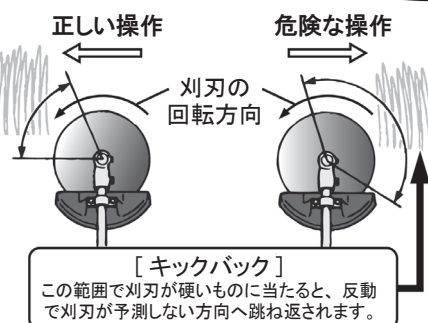
〔複数での作業〕

作業中は作業員から 5 m 以内を危険区域とし、絶対に他人が入らないようにしましょう。さらに 15 m 以内に他人が立ち入らないようにするとより安全です。



〔刈りかた〕

刈刃は常にヒザより低い位置で作業し、右図のように刃の左上部で刈ることが基本です。刈り取りは右から左へ振りながら刈りましょう。



⚠ 警告

作業中、人が後方から接近することは、非常に危険です。作業員が刈払機を持って後ろを振り向くと、後ろにいる人を死傷させます。

4 健康維持への配慮

振動障害の予防対策として、1日あたり2時間以内、1回あたりの連続作業を30分以内とし、作業後は10～20分以上の休憩を取ってください。夏場の作業では熱中症にならないよう、適度な水分補給を行ってください。また、1日の作業時間は取扱説明書を参照してください。



〈取扱操作〉

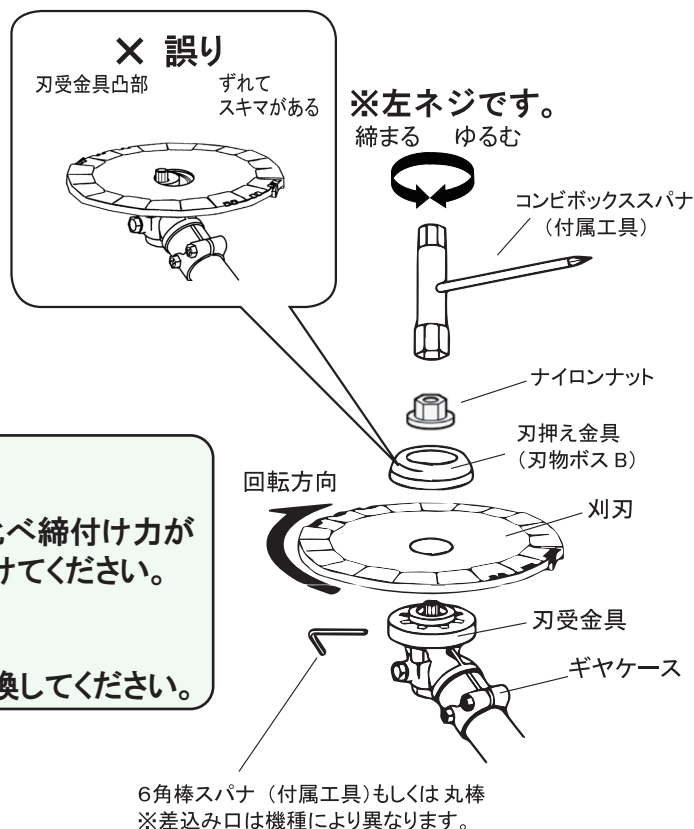
5 使用前のチェック

〔刈刃の取付点検〕

刈刃の損傷・変形の有無を点検し、異常があれば新しい刃と交換してください。刃受金具、刃押え金具、ナイロンナットのゆるみと摩耗を点検してください。交換は付属工具を使用し、刃の表裏や刃受金具の凸部からずれないように注意してください。

刈刃締付用ナイロンナットについて

- 左ネジです。左に回して締まります。
- 緩み止め機能付きのナットです。通常のナットに比べ締付け力が必要です。締める際は、最初から付属工具で締付けてください。さらに、ナット座面が刃押え金具に接触した後に、確実に締付けてください。
- 作業前、作業後に点検を行い、磨耗していたら交換してください。



6 電源とコードの延長

漏電しゃ断器設置のすすめ

- ・本製品は二重絶縁構造です。法律により漏電しゃ断器の設置が免除されていますが、万一の感電防止のために定格感度電流が30mA以下の漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

延長コードについて

- ・付属品の延長コード(10m)では電源からの距離が遠く、長さが足りない場合には別の延長コードを用意してください。



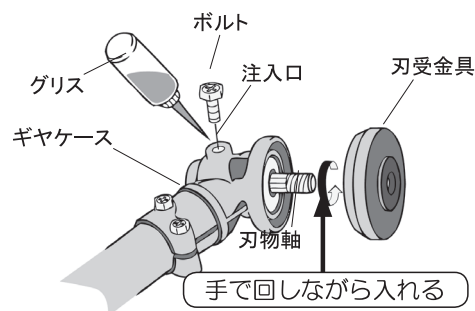
- ・延長コードは損傷のないものを用意してください。
- ・延長コードのケーブルは全て引き出して使用してください。

コードの太さ (導体公称断面積)	最大の長さ
1.25mm ²	15m
2.00mm ²	30m

7 作業後のチェック

〔本体部〕 - ギヤケースなど

ギヤケース、刃受金具などにヒモやゴミ詰まりがあれば取り除きます。ギヤケースの刃物軸を矢印の方向に手で回しながら、耐熱用リチウム系グリスを注入します。(20 時間毎)。各部のボルト、ナットのゆるみを点検し、必要に応じ増締めしてください。



必ず取扱説明書をお読みになってからご使用ください。